



10月・11月の行事から

赤ちゃんふれあい体験 10月23日/11月12日 3年

今年も2日間にわたり、「赤ちゃんふれあい体験」をしました。保健センターで4か月の赤ちゃんとのふれあいを楽しみ、「妊婦ジャケット」を着用して妊婦体験もしました。思春期真っ最中の中学3年生は、乳児とのふれあいが少ないため、乳児とのふれあいを通して命の大切さや、自分が大切に育てられてきたことを実感する目的で行われています。

この学習に臨むにあたり、教室で1時間事前学習をしました。当日は「赤ちゃんの五感」というビデオの後、柳沢助産師より赤ちゃんの抱っこの仕方等を人形を使って学び、その後、抱っこ体験のグループと妊婦体験のグループに分かれて学習を行いました。特にだっこ体験では、初めは緊張の面持ちだった生徒たちが、とても優しいまなざしで赤ちゃんを見つめ、その表情が柔らかくなっていました。抱っこ体験を終えた生徒の第一声は、

「赤ちゃんチョーかわいい。」でした。とてもよい体験ができたようです。また、妊婦体験では、「妊婦さんはこんなに大変な思いをしてるのだから、今度出会ったら優しくしたい」という感想がとても多かったです。優しい生徒が多い3年生、人へのやさしさを持ったまま、大人になって欲しいと願います。



保育実習 10月22/29日 3年

今年も東保育園にお願いして、保育実習を行いました。生徒たちは、折り紙で遊んだり鬼ごっこをしたりと、幼時に戻って一緒に楽しみました。園児のあまりのかわいさに、帰りたくないと感じた人や、手がかかる子どもたちはとても大変で、保育園の先生方の大変さが身にしみたという人もいました。普段、小さい子どもとかかわることが少ない生徒たちには、ありがたい機会でした。

性教育講演会 10月27日 1年

助産師の柳沢明子先生をお招きして、「生命誕生」や「命の大切さ」についてお話をしていただきました。また同時に、本校の卒業生である妊婦さんにもお越しいただき、胎児の心音を聴かせていただいたりしました。自分が生まれたときのことに思いをはせ、自分に命を授けてくれたお父さんお母さんへの感謝の気持ちや、生きていることに感謝する気持ちをもった生徒が多かったようです。



佐久市学事職員会 11月11日 1年3組/2年2組

1年3組の理科の授業では、牛乳のブラウン運動を扱いました。



参観の先生方から、「自分も学校で同じような授業をしてみたい。」「生徒さんたちが明朗で真剣に学び合っていた」等の感想をいただきました。2年2組の技術の授業では、ガソリン車、ハイブリッドカー、電気自動車のどれを選ぶかという授業でした。2年2組の皆さんは普段にぎやかなのですが、今回はシーンとした中で、真剣に考え合っている姿を見せてくれました。参観の先生方からは、「資料をよく読み取って真剣に考えていた。」「情報を処理して評価することができる力をつける授業はとても意義がある。」等の感想をいただきました。

「総合的な学習の時間」特設日 11月5/6日

2日間行われた総合的な学習の特設日では、1年生はミュージカル鑑賞、クラスマッチ、プランターカバーづくり、2年生は職業体験学習、3年生は総合テスト、WAZACANと、各学年ごとのプログラムに取り組みました。

ミュージカルは、劇団四季の皆さんによる「むかしむかしゾウがきた」というお話で、愛らしいゾウの九郎衛門と町の人々の交流を描きながら、「生命の尊さ」「思いやる心の大切さ」を伝える物語でした。生のステージを観たのは初めてという生徒も多かったようで、拍手喝采でした。



プランターカバーづくりは、全国植樹祭会場の飾り花用として、県の林務部から依頼されたものです。規格に沿って切りそろえられた木製の部材を、グループごとに組みあげていく作業でした。順番に釘を打つ人を決め、他の人は押さえ役にまわって、力を合わせて作り上げました。1学年全部で33個でき上がりました。できあがったカバーは来年度第67回全国植樹祭で使われた後、本校に返却されるということです。

職業体験学習は、佐久市内と小諸市内39の事業所にご協力頂き、実施することができました。



生徒からは「1日中すごく緊張して疲れた。」「敬語の使い方が少しうまくなり、接客は勉強になった。」等の感想が聞かれ、客としてしか入ったことがない店のバックヤードに入り、裏方の仕事に携わるなど、学校の授業では体験できない貴重な時間となりました。見回った担任からは「とにかく一生懸命にやっていてよかった。普段の授業もあれくらい真剣に取り組んでくれたら…。」との言葉が聞かれました。

WAZACAN (ワザキャン)「出前講座」とは、技能五輪・アビ



リンピック出場者や各職種の技能者が長野県内の学校を訪問し、これまでの経験や将来の目標などを話したり、実技指導をしたりして、ものづくりの楽しさや技能の素晴らしさ、働くことの魅力を伝える講座です。本校では、美容、左官、フラワーアレンジメントに挑戦しました。それぞれの講座では、日本を代表する職人の皆さんが講師となって、「技」を伝えてくれました。受講後の感想は「すごく楽しかった。これ(生け花の小箱)私が作りました。上手でしょう。」「この背中(白くよごれている)見て下さい。一生懸命壁塗りの技を磨いた成果です。」等が寄せられました。3年生にとっては得がたい経験になったことでしょう。来年度以降も継続していけるとよいと思いました。

ダンス学習 11月16・19日 1年

市内でダンス教室の指導者をしている森君恵先生をお招きして、ダンスの基本的な動きを教してもらいました。手本通り動かしているつもりでも、思うように手足が動かず、戸惑う姿が見られました。でも、みんなとても楽しそうに踊っていました。



PTA3校研究集会 11月7日

部活動での参加もあり、盛会となりました。講演では運動することの大切さを、データをもとにして話していただきました。その後の体幹強化運動は、楽しかったのですが大変きつい運動だったらしく、あちらこちらが痛くて、日頃の運動不足を反省させられました。



除雪車購入 11月

佐久市、PTA、生徒会(アルミ缶収益)等から補助をいただいて、除雪車を購入することができました。高性能の機種だということで、いつ雪が降っても大丈夫だと思います。とはいえ、一昨年のような大雪が降らないことを祈っています。

(文責 教頭 畑田 一心)